

屋外用10/100Mbps EXPoEスイッチングハブ5ポート(PoE+ 4ポート) H21-041-30-075 かんたんガイド

特徴

本機は、10/100Mbps対応PoEポートを4ポート有する、EX PoEスイッチングハブです。各ポート最大15.4W (PoE) / 最大30W (PoE+) の電力を供給することができます。また本機は、PoEポートとは別にUplinkポートを1ポート有しています。

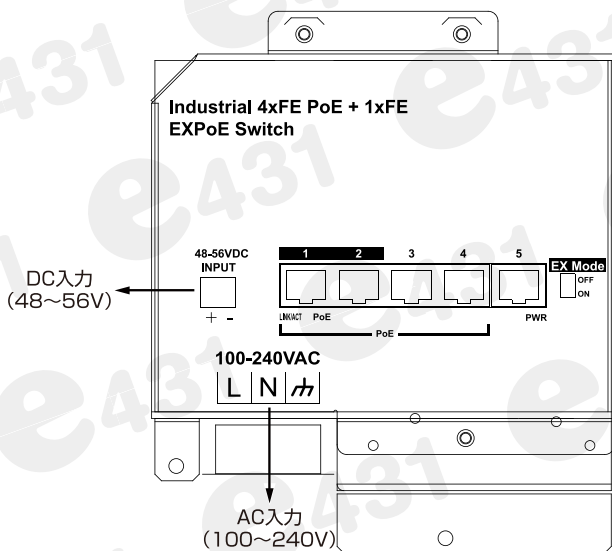
付属品

EX PoEスイッチングハブ ×1	ホールプラグ ×4	マウントベース ×2
L型レンチ ×1	パイプジョイント防水コネクタ ×1	ケーブル防水コネクタ ×1
防水ホールキャップ ×1	2ピン固定端子台 ×1	

注意

1. 本機を直射日光に当たる場所、水分や湿気が多い場所、ホコリや油煙などの多い場所、暖房器具のそばなど高温になる場所、マグネットの近くなどの磁場が発生する場所に設置・保管しないでください。
2. 通気口を塞がないでください。
3. UTP/STP Cat5またはCat6の損失とクロストークの少ないLANケーブルの使用をおすすめします。
4. 入力電圧は100V~240V (50/60Hz、1.5A) です。
5. 防塵防水保護等級IP67を準拠しておりますが、強力なジェット噴流水により故障しないことを保証するものではありません。

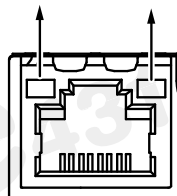
接続



1、2ポート	EX PoE対応ポート
3、4ポート	PoE対応ポート
5ポート	PoE非対応ポート

AC入力	対応線径：AWG26~10 ストリップ長：6~7mm 端子間距離：9.52mm
DC入力	対応線径：AWG30~12 ストリップ長：7~8mm 端子間距離：5.08mm

ポート1LED ポート2LED



「EXモード」DIPスイッチ

EXモード OFF：通常の通信を行います（1~5ポート）

EXモード ON：EXモードを有効にした際、1~4ポートはそれぞれ隔離され、ブロードキャストストームを防止し、Uplink用の5ポートとのみ通信することができます。

EXモード（1、2ポート）では、電源がない場所や電源を設置しづらい場所のネットワークカメラなどの機器に最大250m、データと電力を供給することができます。

- PoE (IEEE802.3af) 対応ネットワークカメラ（最大15.4W）/伝送距離：最大250m、データレート：10Mbps（EXポート経由）
- PoE+ (IEEE802.3at) 対応ネットワークカメラEX（最大30W）/伝送距離：最大200m、データレート：10Mbps（EXポート経由）

EXモードON時に本機が再起動してしまう場合

以下の1~3をご確認ください。

1. PoE対応受電機器に接続してください。
2. 低品質な銅を素材とするケーブルは使用しないでください。
3. データレート10Mbps、伝送距離250mの通信に対応していないネットワークカメラは使用しないでください。

推奨

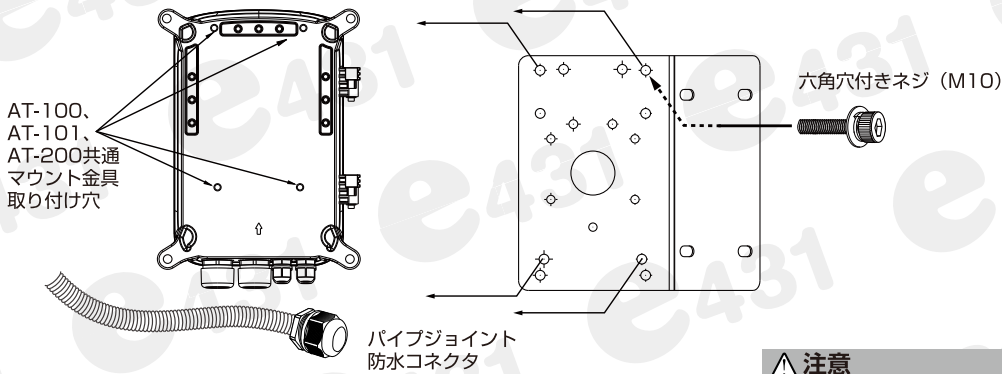
1. 実際に導入する前にPoE受電機器がデータレート10Mbps、伝送距離250mの通信に対応しているか確認してください。
2. EXモードが故障している場合、EXモードをOFFにしてデータレート10/100Mbps、伝送距離100mでご使用ください。

LED表示

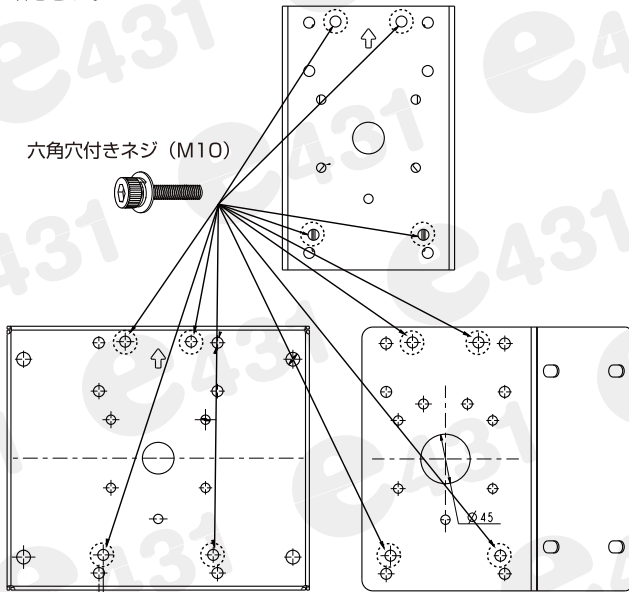
電源	色	点灯	正常に電源が入ると点灯します。
		消灯	電源OFFの状態です。
リンク/ アクティブ	緑色	点灯	接続先とリンクすると点灯します。
		点滅	通信時やデータ受信時に点滅します。
		消灯	未接続の状態です。
PoE	オレンジ	点灯	ポートにPoE対応機器を接続し、通電すると点灯します。
		点滅	異常が検出されると点滅します。
		消灯	PoE対応機器が未接続の状態です。

設置 (オプション品)

付属の六角穴付きネジ (M10) を使用し、オプション品のマウント金具を取り付けてください。

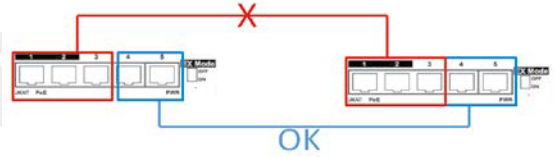


オプション品の各マウント金具の取り付け穴は下図をご確認ください。

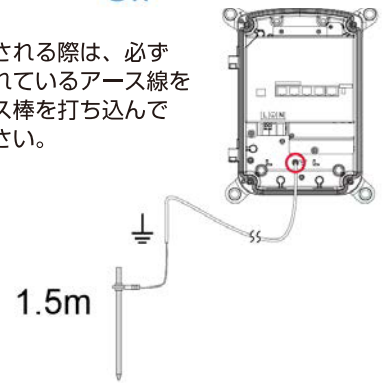


注意

- ①本機をカスケード接続する場合は、4または5のUplinkポートをご使用ください。1~3ポートを使用してカスケード接続する場合は、雷サージの防護効果が発揮されません。

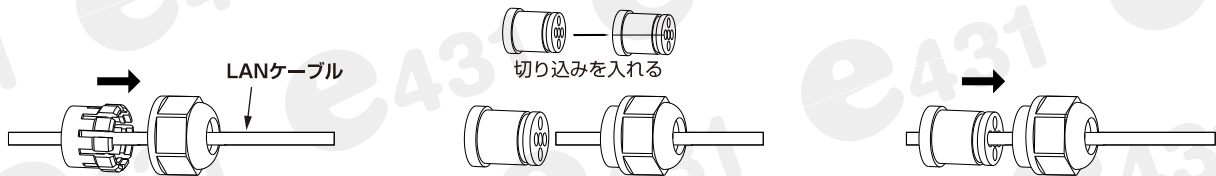
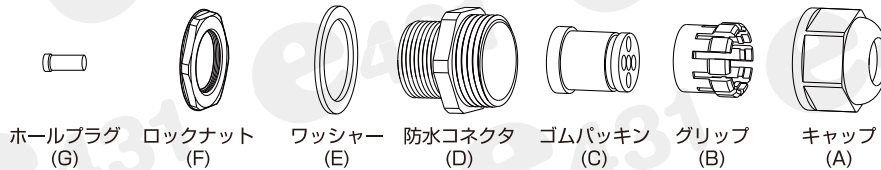


- ②本機を使用される際は、必ず内部に結線されているアース線を使用し、アース棒を打ち込んで接地してください。



防水コネクタの取付方法

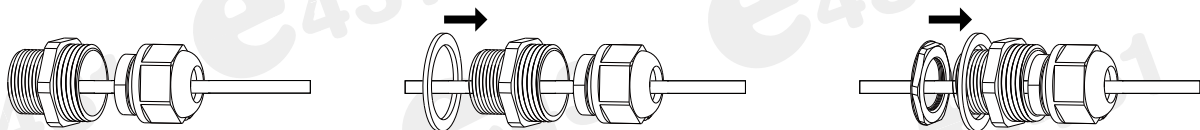
防水コネクタは7つのパーツに分けられます。



- ①Cat5eまたはCat6LANケーブルにキャップ(A)、グリップ(B)の順にパーツを通しキャップ(A)にグリップ(B)を挿入します。

- ②ゴムパッキン(C)をLANケーブルに通します。ケーブルが太いまたはコネクタ装着済みの場合は、図のように切り込みを入れてください。
*ゴムパッキンはφ4.5~6.5mmのLANケーブルに対応

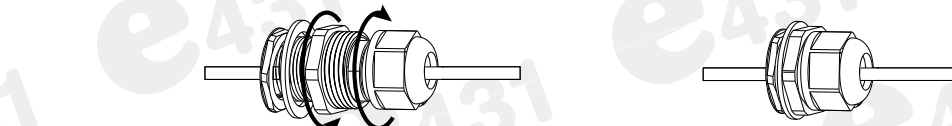
- ③使用しないゴムパッキン(C)のケーブル用の穴をホールプラグ(G)で塞ぎ、①で組み立てたパーツに差し込みます。



- ④防水コネクタ(D)をLANケーブルに通します。

- ⑤ワッシャー(E)をLANケーブルに通し防水コネクタ(D)に取り付けます。

- ⑥ロックナット(F)を防水コネクタ(D)に取り付けます。



- ⑦防水コネクタ(D)を③で組み立てたパーツに取り付けます。

- ⑧各パーツをしっかりと締めると完成です。